

第27回日本小動物歯科研究会症例検討会において、小川先生と山木先生が発表しました。小川先生は奨励賞を受賞しました。また、専門誌「Vet i」に院長の特別寄稿とセミナーレポートが掲載されました。

第27回日本小動物歯科研究会 症例検討会  
 日時：2019年3月24日（日）  
 場所：品川フロントビル

奨励賞

小川先生  
 「小動物用X線装置を用いた二等分面法による歯科X線撮影」

山木先生  
 「猫の歯肉炎に対するイヌインターフェロンα製剤投与後の長期経過観察」

**特別寄稿** 一次診療で行うこれからの口腔内疾患の診断と治療のあり方  
 —デンタルガイドラインを参考にした歯周病の予防・治療、口腔衛生を中心として—  
 網本昭雄先生 (アミカペットクリニック)



Vet i (No.24 2019)

## Seminar Report

### 第15回日本獣医内科学アカデミー学術大会 報告

2019年2月15日（金）～17日（日）、第15回日本獣医内科学アカデミー学術大会が、パシフィコ横浜（神奈川県、横浜市）にて開催されました。DSファーマニマルヘルス株式会社では、ブース展示および、2013年に発表されたAIEHA（アメリカ動物病学会）のデン

タルックガイドライン、および2017年に発表されたWSAVA（世界小動物歯科協会）のグローバルデンタルガイドラインを参考に、最新情報先生（アミカペットクリニック）によるセミナーを精進いたしました。

### 1歳未満からの口腔衛生 乳歯と永久歯の交換時のトラブルの診断と治療

講師：網本昭雄先生 (アミカペットクリニック)



【乳歯と永久歯の交換時のトラブルの診断と治療】「ガイドラインに基づいた歯肉の予防・治療の考え方」と題し、2部構成で発表された本セミナーは日本小動物病科学会によるプログラムによるものです。WSAVAガイドラインの重要な内容を伝えます。口腔内環境の代表である歯肉病をコントロールするため、1歳未満からの2段階、くわて予防法についての段階的な対応について、差別、不正咬合、未脱落の多発症のメカニズムや実用ガイドなど、多くのスライドを用いてわかりやすく解説されました。



さらにホームデンタルケアの大切さも話し、「歯肉病予防」と「発育期予防」についても説明を行いました。質問タイムも、質疑応答が活発に行われていました。セミナーは、大変興味深いものであり、多くの参加者から好評を博しました。【要領が、ご報告について、差し支えない限り、網本先生はありがとうございました。】



賞状と副賞のライオンくん

